

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
アスリートキャリアデザイン I Career Design for Athletes I		1年	後期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
2単位	講義	選択	()	特に制限は設けない
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
特になし				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
特になし				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
加藤秀治	本館 2F	授業中に指示します		授業中に指示します
授業の概要				
<p>本授業においては、各自のキャリアプランを設計していくために必要な基礎知識を学ぶ。 競技引退後に就職し、社会人となったときに役立つ知識として様々な職域についての仕事を学ぶとともに、競技を通じて得られる自身の長所や目標となる職業につくための方法を学ぶ。</p>				
授業の目標				
<p>①より良いキャリアプラン実現へ向けて課題を見出し、解決へ向けて努力できるようにする。 ②デュアルキャリア（学業と競技生活の両立）や競技引退後のキャリアについての考え方を確認する。 ③自分がどのような職業に興味があり、向いているのかを具体的に考えられるようにする。 ④自己を分析する能力やプレゼンテーションスキルなどの自己表現の方法の基礎を身につけることができるようにする。 ⑤就職し社会人となってから役立つ様な基礎的知識や態度を身につけることができるようにする。</p>				
授業の方法				
授業用配布資料による講義、DVDによる視聴覚教育、ディスカッション、プレゼンテーションソフトを用いた発表				
学習の成果（学習成果）				
<p>(1) 自立したキャリア形成についてデザインすることができる (2) 自己の職業への適性を知り、必要な能力を高めることができる。 (3) 職場環境に適応し、そこでの問題を解決するための活路を見出すことができる。 (4) 長期的な計画を基に、実践内容や方法について説明できる。</p>				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス（受講にあたっての服装や態度と注意点、授業内容の確認、成績評価方法）			
第2回目	キャリアとは			
第3回目	自己分析①（自分を振り返る）			
第4回目	自己分析②（自己評価）			
第5回目	他者の分析から自分を理解する			
第6回目	業界研究①（業界研究のやり方）			

第7回目	業界研究②（業界研究の実践）
第8回目	自身のキャリアを計画する① 【レポート】：先週までの業界研究の成果をまとめ、提出する
第9回目	自身のキャリアを計画する②
第10回目	プレゼンテーションの基礎(15回目までに各自が指導計画を題材としてまとめ、発表を行う)
第11回目	プレゼンテーションの応用①（アイコンタクト・言葉の選び方）
第12回目	プレゼンテーションの応用②（学生同士のディスカッションからプレゼンテーションを作る）
第13回目	プレゼンテーションの発表①
第14回目	プレゼンテーションの発表②
第15回目	まとめ
事前・事後学習	事前学習として各授業のテーマについて本やインターネットを使い、調べておくこと。事後学習については授業中に配布した資料を基に復習を行うこと。

成績評価の方法と基準

評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度	30%	・質問に対して自分の考えを的確にまとめ発言している。 ・配布レジメに必要事項が記入されている。
レポート	30%	業界研究の成果をレポートにまとめ、第8回目の授業に提出する。
調査報告書		
小テスト		
試験		
発表内容（態度含む）	40%	自己についてまとめたプレゼンテーションを15回目までに発表する。
その他		

教科書と参考図書

参考図書：楽しいキャリアデザイン(第3版)

履修上の留意点・ルール

- ・教室への食べ物の持ち込み禁止と携帯電話の使用禁止